

児童発達支援センター ぽぷら 支援理念：「豊かな人間性をもった子どもを育てよう」

作成 令和6年8月8日
営業時間：9：00～15：00
送迎実施の有無：有

支援方針

- ①基本的な生活習慣を養う
- ②体験できることを見つけ広げる
- ③友達との関わりを育てる

健康状態



- ・明るく伸び伸びと生活し、自分から体を動かすことを楽しむ
- ・健康、安全な生活に必要な習慣に気づき、自分でしてみようとする気持ちが育つ（見通しを持って行動する）



心身機能・構造

活動

参加

5 領域

1、（健康・生活）

- ・健康状態の維持・改善
- ・生活リズムや生活習慣の形成
- ・基本的な生活スキルの獲得

2、（認知・行動）

- ・認知の発達と行動の習得
- ・空間・時間、数等の概念形成の習得
- ・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得

3、（言語・コミュニケーション）

- ・言語の形成と活用
- ・言語の受容及び表出
- ・コミュニケーションの基礎的能力の向上
- ・コミュニケーションの手段の選択と活用

4、（人間関係・社会性）

- ・他児との関わり合いの形成
- ・自己の理解と行動への調整
- ・仲間づくりと集団への参加

5、（運動・感覚）

- ・姿勢と運動・動作の向上
- ・姿勢と運動・動作の補助的な手段の活用
- ・保有する感覚の統合的な活用

個人因子

（体験・経験（行事等）

- ・新しいことに挑戦することで自信や自己肯定感を高める
- ・様々な体験を通して、自分の興味や関心を広げる

（家族支援）

- ・家族が安心して子育てを行えるよう、物理的、心理的な支援を行う
- ・子どもの発達を心配する保護者の思いを受け止め、支援します

環境因子

（移行支援）

- ・保育所等への配慮された移行支援
- ・同年代の子どもとの仲間作り

（地域支援・連携）

- ・子どもの育ちや家庭生活に関する自治体、保育施設、医療機関、児童相談所、保育所などの関係機関と連携し、地域の子育て環境を整えます

（職員の質の向上）

- ・子どもの発達段階について理解する
- ・発達支援を必要とする子どもの特性を理解する

